

保育計画成果報告書

法人名等	特定非営利活動法人乳幼児保育園ミルク
施設名	乳幼児保育園ミルク
報告者（役職）	大山ゆきの（園長）
住所・連絡先	宮城県石巻市のぞみ野2丁目1番地5
	☎ 0225-96-5178
	E-mail

○タイトル（保育計画）

ログアスレチックで運動機能や体幹を鍛えよう

○主な助成備品

園庭遊具

1. 保育計画策定の目的

当園では、0歳児から5歳児までの保育を行っている。東日本大震災で被災し、新しい土地に移転した。開設当初、固定遊具は大きな滑り台のみだった。市内の公園には仮設住宅が建設され使用できないところも多く、子供の運動機能の向上が懸念される状況だった。そこで、保育園園庭にて安心安全に遊びながら基礎体力を上げ、体幹を鍛えるなど、運動機能の発達につながるよう遊具を充実させたいと考えた。

2. 具体的な実施内容

●はじめてのログアスレ（丸太越え）

足を上げて登る、バランスを取りながら歩くことによりバランス感覚を培う。月齢や年齢によって丸太にまたがる、丸太に座るなど遊びを工夫する。

●はじめてのログアスレ（手すり付き丸太ステップ）

手すりを使いながら高さの異なる階段を上ることにより、年齢の低い子でも安全に楽しむことができる。手すりにつかまり前に進む、足を動かし段差を進むなど体の筋力を鍛えることにもつながる。

●はじめてのログアスレ（ジグザグウォーク）

小さな凸部分があり、前に進みながら障害物をまたぐ、手すりがない状態で前に進むなどの動作からバランス感覚を養うことにつながる。またジグザグに歩く作りになっており足の向きを変え動かすなどの必要性もあり考えながら遊ぶ。

●はじめてのログアスレ（階段）

手すりをつかみ握る力を鍛える。緩やかな段差となっており0歳児のハイハイができるようになった子も使用して遊ぶことができる。昇り降りなどの動作を繰り返すことを通して全身の筋肉を使い、体の土台作りにつながる。

3. その成果と評価

園庭に遊具が増えたことにより、充実した園庭遊びを行うことができている。早く園庭で遊びたい、今日はアスレチックを使いどんな遊びをしようかなと、戸外で体を動かし遊ぶことの意欲にもつながっている。

丸太を歩く、段差のあるところを歩く、障害物のあるところを歩くなどの動作を行うことで、体幹が鍛えられ、バランス感覚が養われ、姿勢も良くなっているように感じる。運動機能も鍛えられ、基礎体力が上がり疲れにくくなった。

最初は保育士と手を繋いで丸太を渡っていた子も繰り返し遊ぶことで一人で渡れるようになったり、怖がり遊べなかった子も挑戦できたりとチャレンジする力も身についた。運動機能だけではなく、失敗をしてもうまくやるために次はどうやってやればよいのだろうと考えたり、集中して遊びに取りかかる姿、できるようになるまで何度も挑戦する姿が見られたり、順番を待つ・タイミングを計る・譲り合うなどの社会性も身につけている。

登る歩くだけではなく、丸太をバスに見立てバスごっこをしたり、階段をステージに見立てアイドルごっこをしたり、丸太の両端から歩きぶつかった子同士でじゃんけんをするなど子供たち同士で遊びを発展させたり工夫して楽しむ姿が見られた。



4. 今後の課題と展望

アスレチックを設置させていただけたことで限られたスペースの中、園庭遊びを充実させることができ、とても嬉しく思っている。園庭で遊ぶことが園児の楽しみになっており、健康で丈夫で豊かな心と体を作ることに役立っている。0歳から5歳児までの全クラスの園児が楽しみ、安全に遊ぶことができている。

今後も、アスレチック遊びを通して運動機能や体幹を鍛えながら、できなかったことができるなどの体験を増やし、自己肯定感を高めることにつなげたい。また、引き続き各年齢にあったアスレチックを使った遊びを楽しむと共に、園庭遊びの中で創意工夫をしながら遊べるようにしていきたい。

今回、助成いただいた遊具をみんなで大切に、長く使っていきたいと思っております。誠にありがとうございました。

以上